



愛・地球博

ジャパンウィーク特別プログラム

事前予約システム開始

【明日(5/7)より順次受付スタート】

経済産業省

財団法人 2005年日本国際博覧会協会

プログラムスケジュール・事前予約について

プログラム概要

6/6 (Mon)		ジャパンデー アトラクション 16:00～17:30(予定)	
6/7 (Tue)	<第1部>	奏	<第2部>
6/8 (Wed)	ジャパンウィーク セレクション 「日本音楽・伝統と今」 13:30～14:45	踊	渡辺貞夫 リズムワールド 「Meet The EXPO」 18:00～19:30
6/9 (Thu)		叩	
6/10 (Fri)		集	
6/11 (Sat)	公開リハーサル (14:00～16:00)		公開リハーサル (18:00～19:30)
6/12 (Sun)	渡辺貞夫 リズムワールド 14:00～16:00		渡辺貞夫 リズムワールド 18:00～19:30

事前予約

予約対象：上記 ～ の催し * 6/11(土)の公開リハーサルについては、ご自由にご覧いただけます。

予約期間：上記 ～ の各催しの1ヶ月前 午前9時～前々日の24時まで

* ジャパンデーアトラクションのみ、5/7(土)午前9時より予約受付開始となります。

* 5/7(土)以降、順次、催し開催日の1ヶ月前より、～ の催し観覧の予約を受け付けていきます。

予約方法

ご用意いただくもの：事前予約は、愛地球博の入場券をお手元にご用意いただき、裏面に表記してある12桁の番号が必要になります。

ご登録方法：愛・地球博公式サイト(PC)及び携帯電話サイトから事前予約をお申込みいただけます。
* 携帯電話サイト <http://mobile.expo2005.or.jp>

* 事前予約のお申込みのながれ等につきましては、愛・地球博公式サイト(<http://www.expo2005.or.jp>)をご確認ください。

ジャパンデーアトラクション

ジャパンデーアトラクション

ジャパンデー式典終了後、EXPOドームでエンターテインメントあふれるステージが開催されます。渡辺貞夫さんが十数年にわたり指導してきた栃木リズムスクールの子どもたちに加え、名古屋や岡崎から参加する博覧会開催地周辺の子どもたち、またリズムスクールの活動のきっかけとなった地・ブラジルの子どもたちが出演し、ステージを盛り上げます。

ジャパンデーアトラクション 開催概要

開催会場	EXPOドーム（長久手会場）
開催日	2005年6月6日（月）
タイトル	ジャパンデーアトラクション
主な出演団体（予定）	渡辺貞夫グループ
	オロドゥン ジュニオール（ブラジル）
	合唱団 空（名古屋市）
	岡崎市少年少女合唱団（岡崎市）
	エスコーラ アレグリア デ サベール豊田校（豊田市）
	エスコーラ アレグリア デ サベール浜松校（浜松市）
	栃木リズムスクール（宇都宮市）

司会者（予定）

久保純子



ジャパンウィーク特別 プログラム概要

<第1部> ジャパンウィークセレクション : 13:30 ~ 14:45 (予定)

6/7
tue
奏

「日本音楽・伝統と今」 テーマは「奏」

5月7日(土) 予約受付開始

日本音楽歴史絵巻 愛知発、世界へ、刻(とき)を超えた音の旅

* 司会者(予定): 江守 徹(俳優)

6/8
wed
踊

「日本音楽・伝統と今」 テーマは「踊」

5月8日(日) 予約受付開始

大集合! 子どもおどりフェスタ 未来に伝えよう! 日本の文化、子どもたちの笑顔

* 司会者(予定): 中山秀征(タレント) 深澤里奈(フリーアナウンサー)

6/9
thu
叩

「日本音楽・伝統と今」 テーマは「叩」

5月9日(月) 予約受付開始

日本太鼓の心を打つ! 日本太鼓、伝統と今、そして未来へ

* 出演者(予定): 日本太鼓ジュニアコンクール 歴代優勝7団体

6/10
fri
集

「日本音楽・伝統と今」 テーマは「集」

5月10日(火) 予約受付開始

集まれ! 笑顔と音楽 「奏」「踊」「叩」に「唄」を加えた集大成となるステージが「集」

* 出演者(予定): 吉田栄作(俳優)

<第2部> 渡辺貞夫リズムワールド「Meet The EXPO」 : 18:00 ~ 19:30 (予定)

6/7-10
tue fri

渡辺貞夫リズムワールド「Meet The EXPO」

5月7日(土)から順次
予約受付開始

7日から10日の夜は、渡辺貞夫さんがプロデュースする「地球のリズム」のステージ。
リズムがあふれる“音市場”を、ハイビジョン映像とともに各国のリズムグループがご紹介します。
そして、オリジナル曲の大セッションを、渡辺貞夫グループと世界各国の10代の若者たちのグループが歌と踊りを交えて表現していきます。

<集大成> 渡辺貞夫リズムワールド : 14:00 ~ 16:00 / 18:00 ~ 19:30 (予定)

6/12
sun

渡辺貞夫リズムワールド

5月12日(木) 予約受付開始

渡辺貞夫さんは「日本の未来を担う子どもたちに、自分にできることが何かないのか」と考え、十数年にわたり日本全国の子どもたちに音楽を教え続け、彼らとともに有意義な時を過ごしてきました。そして、その熱き思いは、日本の子どもたちに留まらず、世界の子どもたちに広がったのです。そんな渡辺貞夫さんの集大成ともいえるステージが「渡辺貞夫リズムワールド」です。

* 6/11(sat)は、6/12(sun)開催のリズムワールドの公開リハーサルを同じ時間帯で実施。ご自由にご覧いただけます。

<第1部> ジャパンウィークセレクション(1) : 「奏」

ジャパンウィーク <第1部> ジャパンウィークセレクション 「日本音楽・伝統と今」

6/7 テーマは「奏」

日本音楽歴史絵巻

愛知発、世界へ、刻(とき)を超えた音の旅

6/7
tue

13:30-14:45 (予定)

奏

日本の伝統的音楽を歴史の変遷になぞらえ、「奈良～平安」「鎌倉～室町」「江戸」「現代」の4つの時代を代表する音楽を、各時代の楽器を奏でる奏者が演奏します。

「奈良～平安」の雅な宮廷音楽、「鎌倉～室町」の能楽のしらべ、「江戸」のいなせな長唄や歌舞伎囃子など、各時代を代表する音楽が演奏され、来場者をそれぞれの時代に誘います。「現代」においては、各時代の奏者による総セッションを行い、過去が現在につながり、未来を育んでいくことを音楽を通して体感していただきます。

また、各時代の背景や音楽の由来を語るナビゲーターとして「刻の語り部」を起用し、日本の音楽歴史絵巻をわかりやすく解説します。

司会者(予定)

刻の語り部: 江守 徹(俳優)

出演者(予定)

天平楽譜
鏡仙会(日本能楽協会メンバー)
井坂斗絲幸社中(喜幸会)
福井姉弟



江守 徹(俳優)



鏡仙会(日本能楽協会メンバー)



井坂斗絲幸社中(喜幸会)



天平楽譜



福井姉弟

<第1部> ジャパンウィークセレクション(2) : 「踊」

ジャパンウィーク <第1部> ジャパンウィークセレクション 「日本音楽・伝統と今」

6/8 テーマは「踊」

大集合！子どもおどりフェスタ

未来に伝えよう！日本の文化、子どもたちの笑顔

6/8

wed

13:30-14:45 (予定)

踊

日本各地に伝承されているさまざまな伝統芸能を、全国から集まった子どもたちが日本の四季をテーマに、元気に舞い踊ります。

また、舞いや踊りだけでなく、出演する子どもたちのトークやアトラクションなど、出演者と観客席とが一体となり楽しめるプログラムもご用意しています。

司会者(予定)

中山秀征(タレント)

深澤里奈(フリーアナウンサー)



出演団体(予定)

(冬: えんぶり)

北稜中学校えんぶりクラブ(青森県)

(春: はねず踊り)

はねず踊り保存会(京都府)

(夏: エイサー)

愛知琉球エイサー太鼓連

& 三好町立緑丘小学校(愛知県)

登川子供会(沖縄県)

(秋: 虎舞)

古閑の迫の虎舞(熊本県)

藤畑虎舞(岩手県)

左比代虎舞(青森県)

< 第1部 > ジャパンウィークセレクション(3) : 「叩」

ジャパンウィーク < 第1部 > ジャパンウィークセレクション 「日本音楽・伝統と今」

6/9 テーマは「叩」

日本太鼓の心を打つ!

日本太鼓、伝統と今、そして未来へ

6/9

thu

13:30-14:45 (予定)

叩

日本の伝統楽器である「和太鼓」は、古くからさまざまな地域や風土に生まれ、代々受け継がれてきました。日本各地にある多様な太鼓と演奏スタイルを、次代を担う子どもたちと、わが国を代表する太鼓奏者が紹介。日本太鼓の心を表現し、その真髄を見せていきます。

本催しはまた、史上初の日本太鼓ジュニアコンクール歴代優勝団体の競演となります。

出演団体(予定)

- 第1回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体：共栄太鼓風雅（石川県）
 - 第2回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体：天城連峰太鼓（静岡県）
 - 第3回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体：ゆふいん源流太鼓（大分県）
 - 第4回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体：山川ツマベニ少年太鼓（鹿児島県）
 - 第5回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体：信濃之国松川響岳太鼓子供会（長野県）
 - 第6回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体：華太鼓かんなの会「ふじ組」（宮崎県）
 - 第7回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体：手取亢龍若鮎組（石川県）
- 小口大八（御諏訪太鼓）
橘太鼓保存会

< 第1部 > ジャパンウィークセレクション(4) : 「集」

ジャパンウィーク < 第1部 > ジャパンウィークセレクション 「日本音楽・伝統と今」

6/10 テーマは「集」

集まれ！笑顔と音楽

「奏」「踊」「叩」に「唄」を加えた集大成となるステージが「集」

6/10

fri

13:30-14:45 (予定)

集

日本の風景と子どもたちの笑顔をハイビジョン映像でつづり、子守唄から始まり、祭り太鼓、盆踊り、阿波踊りと、日本のリズムの歴史をたどります。

日本のリズムに洋のタップが融合し、和のタップパフォーマンスが出現。

クライマックスは、日本と本場アメリカのゴスペルの競演です。

また、次回万博開催国の中国を加えた“～日本・アメリカ・中国～唄のセッション”も開催。日本の音楽は地球へと広がります。その瞬間を、大きなシンボルツリーの下に集う演奏者と観客が一体となって体験できる壮大なプログラムです。

出演者(予定)

吉田栄作

木下航志

16歳。鹿児島市在住の高校一年生。
生まれながらにして盲目という障害を持つ。
7歳から本格的にジャズピアノを始め、
8歳でストリートライブに挑戦。
アマチュアながら定期的にコンサートをやり続ける。

ストライプス

N.Y.ハレルヤ・カンパニーJr. 他



吉田栄作

< 第2部 > 渡辺貞夫リズムワールド「Meet The Expo」

ジャパンウィーク < 第2部 > 渡辺貞夫リズムワールド

「Meet The EXPO」

6/7
tue
|
10
fri

18:00-19:35 (予定)

7日から10日の夜は、渡辺貞夫さんがプロデュースする「地球のリズム」のステージ。リズムがあふれる“音市場”を、ハイビジョン映像とともに各国のリズムグループがご紹介します。そして、オリジナル曲の大セッションを、渡辺貞夫グループと世界各国の10代の若者たちのグループが歌と踊りを交えて表現していきます。

出演者(予定)

N.Y.ハレルヤ・カンパニーJr.(アメリカ)、オロドゥン ジュニオール(ブラジル)、ドゥッグ(セネガル)、トカルファ(ポルトガル)、霧島九面太鼓(日本・鹿児島県)



トカルファ(パーカッション・グループ from ポルトガル)



ドゥッグ(パーカッション・グループ from セネガル)



霧島九面太鼓(日本・鹿児島県)

< 集大成 > 渡辺貞夫リズムワールド

ジャパンウィーク < 集大成 >

渡辺貞夫リズムワールド

6/12

sun

14:00-16:00 (予定)
18:00-19:30 (予定)

6/11

sat

公開リハーサル

渡辺貞夫さんは「日本の未来を担う子どもたちに、自分にできることが何かないのか」と考え、十数年にわたり日本全国の子どもたちに音楽を教え続け、彼らとともに有意義な時を過ごしてきました。そして、その熱き思いは、日本の子どもたちに留まらず、世界の子どもたちに広がったのです。

そんな渡辺貞夫さんの集大成ともいえるステージが「渡辺貞夫リズムワールド」です。日本の子どもたちはもちろん、アメリカ・ブラジル・セネガル・ポルトガルの若者たちと渡辺貞夫グループが一堂に会し、ジャパンウィークのフィナーレにふさわしいステージが展開されます。

海外の出演者 (予定)

N.Y.ハレルヤ・カンパニーJr.(アメリカ)、オロドゥン ジュニオール(ブラジル)、
ドゥッグ(セネガル)、トカルファ(ポルトガル)

国内の出演者 (予定)

霧島九面太鼓(鹿児島県)、まつぼっくり少年少女合唱団(奈良県奈良市)、
栃木県リズムスクール(栃木県宇都宮市)、岡崎市少年少女合唱団(愛知県岡崎市)、
合唱団 空(愛知県名古屋市)、エスコラ アレグリア デ サベール豊田校(愛知県豊田市)、
エスコラ アレグリア デ サベール浜松校(静岡県浜松市)、
シュガー&スパイス(ボディランゲージ/東京都)



オロドゥン ジュニオール
(パーカッション・グループ from ブラジル)



子どもたちと演奏を楽しむ渡辺貞夫氏
(2004年9月 浜名湖花博会場にて)

* 6/11(sat)は、6/12(sun)開催のリズムワールドの公開リハーサルを同じ時間帯で実施。ご自由にご覧いただけます。

渡辺貞夫氏 プロフィール



渡辺貞夫(わたなべ さだお)

宇都宮生まれ。

18歳で上京後、秋吉敏子のコーギー・カルテットをはじめ数々のバンドへの参加、バークリー音楽大学への留学等を経て、日本を代表するトップ・ミュージシャンとしてジャズの枠に留まらない独自のスタイルで国内はもちろん、世界を舞台に活躍。

2005年日本国際博覧会「愛・地球博」における政府出展事業総合監督としての多忙な日々を送りながらも、2004年には国内での恒例のツアーやクラブ・イベントを開催する傍ら、南アフリカ、グアム島、バンコク、台北での海外コンサートにも出演。

その笑顔とサックスの音色は、「愛・地球博」のテーマである“自然の叡智”のもと子供たちに託された地球の未来への祈りを込めて、海を渡り、心と心をつなげている。